

# 図語で情報を行える

## 目的

言語で情報を的確に伝えるためにはじめの点に注意すればいいかを学ぶ。相手の気持ちに立つて表現することを学ぶ。知識、技能を出し合い、共同で作成するはじめのような効果があるかを学ぶ。

## 方法

以下の作業をグループでおこなうこと。

- (1)書き手は他のグループに図を見せたり、悟られるような発言をせずに、文章を読んだグループが図を再現できるような文章を作る。(1冊のノートに記す。20分)
- (2)時間が来たらノートを相手に渡す。(相手は教師が指示をする。)
- (3)読み手(図を描くグループ)はノートの新たなページに図を描く。(5分)
- (4)読み手は正解の図をページ左側下部に貼り、次のページに図を描いた感想( **わかりにくかった点・わかった点・こうした方が良かったといつアドバイス**)を記す。(10分)
- (5)時間が来たら読み手は書き手にノートを返す。
- (6)本単元で気づいたことを「ふりかえり」に記入する。(10分)

## ふりかえり

- (1)グループで文章を考えたときのメリットは何ですか?
- (2)グループで文章を考えたときのデメリットは何ですか?

- (3)前回と今回では、どちらの方が優れた文章ができたか?それはいつですか?
- (4)この授業で気付いたことを書いてください。

